

審議会等議事概要

第1回 滝川市生活保護費詐欺事件検証第三者委員会 議事概要

日時	平成20年1月30日（水曜日）午後1時30分～午後4時30分
開催場所	滝川市役所5階 庁議室
出席者	木下委員、木原委員、田中委員、丹羽委員、廣部委員、福田委員、矢島委員、渡邊委員 事務局等：田村市長、末松副市長、谷田部会計管理者、高橋総務部長、若山秘書課長、 沼本総務課主幹、和田総務課主査
議事	開会に先立ち、高橋総務部長の司会により、市長から委員の委嘱に係る辞令書の交付が行われた。 任期：平成20年1月30日から所掌事務を終えるまでの間 1 開 会 2 市長あいさつ ・ 市長から各委員に対してよろしく願いしたい旨のあいさつがあった。 ・ あいさつ終了後市長が公務により退席した。 3 委員自己紹介 ・ 各委員が改めて自己紹介を行った。 ・ 委員自己紹介後、副市長以下事務局等職員も自己紹介を行った。 4 議長選出 ・ 委員の互選により矢島委員を議長に選出した。 5 議 題 (ア) 内部検証報告書について ・ 副市長から検証報告書の総括について説明した。 ・ 総務部長から検証報告書の内容について説明した。 ・ 渡邊委員が所用のため退席した。（15時20分） ・ 説明終了後、副市長、理事が退席した。 (イ) 委員会の運営について ・ 総務課主幹から委員会の運営方法の案について説明を行った。 ・ 主な説明内容 委員会の意思決定は合議による方法を採用、各委員の意見を最大限報告書に反映させる。

	審議内容が個人の守秘義務に係る情報が多いことから、審議については非公開とする。ただし、結果の公開は報告書にまとめ公表する。 議事録を作成し、次回の委員会に配布する。なお、議事録署名人を決め署名する。 また、進捗状況は市議会に報告する。 ・内容について委員の承認を得た。 (ウ) 審議の方法について ・総務課主幹から委員会の審議の方法の案について説明を行った ・主な説明内容 1月～3月までに委員会を5回程度開催し、年度内に報告書の作成及び公表を予定したい。 - 本日の委員会において「生活保護制度の概要」についての説明を受け、第2回、第3回委員会で内部検証報告書の「検証内容」についての検証を、第4回委員会では「再発防止策」についての検証や提言を行いたい。第5回の委員会では「報告書のまとめ」を行い、年度内に市民への報告が行えればと考えている。 - 委員会の回数、取りまとめの時期は、あくまでの一つの目安であり、必要であれば、回数が増えることも構わない。 ・内容について委員の承認を得た。 (エ) 生活保護行政の概要について ・内部検証報告書の説明の際に、総務部長から詳細な説明があったので、説明について省略した。 6 その他 ・総務課主幹から、次回の委員会について、2月12日（火）午後1時30分から、滝川市役所5階 庁議室で行いたい旨を説明し、委員の承認を得た。 ・議長から木下委員に対し、内部検証報告書について、社会保障の専門家の立場から、記載内容についての評価をお願いしたいとの意見があり、木下委員の了解を得た。 7 閉 会
会議資料	資料1 滝川市生活保護費詐欺事件検証第三者委員会条例 資料2 委員名簿